

令和元年 網走市議会
総務経済委員会会議録
令和元年6月27日(木曜日)

○日時 令和元年6月27日 午前11時20分開会

○場所 委員会室

○議件

1. 行政視察について

○出席委員(8名)

委員長	立崎 聡 一
副委員長	松浦 敏 司
委員	石垣 直 樹
	小田部 照
	川原田 英 世
	栗田 政 男
	澤谷 淳 子
	山田 庫司郎

○欠席委員(0名)

○委員外議員(1名)

議長	井戸 達 也
----	--------

○傍聴議員(1名)

古田 純 也

○説明者(0名)

○事務局職員

事務局長	大島 昌 之
次 長	細川 英 司
主 事	早渕 由 樹

午前11時20分開会

○立崎聡一委員長 皆さん御苦労様です。

ただいまから総務経済委員会を開会いたします。

本日の委員会ですが、行政視察の実施についての御協議をいたします。

6月20日の総務経済委員会において10月に実施することに決定をいただきました。

本日の委員会は、委員の皆様から視察項目、視察先などについての案を出していただくこととなっております。

視察項目、視察先について、皆さんから御意見ご

ざいましたら受けたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○川原田英世委員 行政視察ということで、私のほうから庁舎建てかえに関してなんですが、庁舎建てかえは特別委員ができていうことで、これから進んでいくというふうに思いますが、それに関して先進事例で、庁舎を中心市街地に持っていたことにかかわって中心市街地の活性化につなげていこうという取り組みをされている自治体はいくつかはあります。

庁舎建てかえがどうこうというよりは、庁舎が中心市街地にあって、それに対して側面的にいろんな施策を打って、中心市街地を活性化させたという、ちょっと事例や取り組みを学んでくるというのは大変有意義なんではないかなというふうに思っています。

ちょっと調べてみると、新潟県長岡市だとかが、かなり力を入れて進めてきたということで、先進事例としては全国的にも紹介されているということで、そこら辺のところちょっと御検討いただいて、どのように中心市街地を活性化させていったのか、まずこれがひとつ、ことしは重要なキーワードになるのかなと思っています。

とりあえず以上です。

○立崎聡一委員長 他に。

○小田部照委員 私も今の庁舎建てかえは視察先としていいと思います。

あと、総務経済委員会で種々議論をさせていただいていましたLGBTのパートナーシップ制度を導入している他市町村がいくつかあるようですので、先進的な事例としてみんなで視察して、どういった課題含め、現場でよくもんで、また再度、委員会で協議したいなと思って、LGBTパートナーシップ制度導入した先をどこか選定して、ぜひ視察すべきだと考えています。

○立崎聡一委員長 他に。よろしいですか。

○栗田政男委員 恒例になっている行政視察なんですが、やはり今、当面、いろんな問題が山積してる中で、重要と思われることについて諸課題をすぐ反映するという意味では、今、川原田さんが言われたような、特に中心市街地とどういうふうに結びつけ

ようとしたのかっていうところは、当市と非常に似通った方向性があるのかなと思いますんで、そういう事案ほかにもあるのであれば、それも含めてなんです、我々の行政視察は役所に行くことは結構多いわけですね。

庁舎は各地それぞれ建てかえ時期に入っているんで新しくなっているところがあります。

昨年度は私の会派のほうで、千葉・茨城のほうに視察に行かせていただいたとき、4市見てきましたが、全部建てかえになっていました。

というのは、皆さんも御存知のように東日本大震災によって庁舎が使えなくなったということで、最新鋭の耐震装置ショックアブソーバー付きの建物に全て変わっていました。

そういう意味からすると、時期的にいろんなことがございますし、どこの地域に行っても、その新しい庁舎であれば、特に議会棟関係なんかは、全然我々のものと違うシステムが導入されていますので、それがメインではないんですが、行ったときにはしっかりと見てきてほしいなという思いがあります。

ただ、総務経済という「経済」という部分も大事な部分ですから、今、商工の部分も入るような形なんです、別に役所だけをまわるのが我々の視察ではないですから、民間でもいろんな取り組みをして、民間があつての役所だっていう大前提がありますから、ぜひともそういう部分の中に入れながら、精力的な視察を。日程的に3泊4日の日程になるかと思いますが、前後移動日を入れて中2日という形で。

ただ、理解してほしいのは、以前一日の中で4種も5種も見たことがあるんです。

たくさんやってしまうとタイトになり過ぎて、自分たちの中で消化しきれない部分があるんで、あんまりその無理な行程だけは組まないようにお願いをしたいのと、場所がどこってのは今のところ私も持ってませんが、いろんな諸課題で役所のほうに行つて、そういうことを検討していただいて、もうひとつ庁舎の問題、特別委員会を立ち上げたんで、実質審議というかいろんな議論というのはそちらでやれるんですが、残念ながら急遽立ち上げた関係で予算づけとかされてないので、そこで直接どっか見に行きたいということはいえないんですよ、現実的に。

ですから、時間スケジュール的にいきますと、あ

んまり遅い時期、来年の今過ぎにそういうところに行つてきても、それが新構想に反映させるというのは非常に難しい状況になると思います。

そういう意味からすると、今回の我々の委員会視察がスケジュール的にはピッタリあっていますし、逆に言うと、その辺が限度なのかなっていう気もしないではないので、しっかりとその辺も含めた中で、逆に言うとそれに特化しても構わないし、委員会所管であることは変わらないんで、特別委員会を立ち上げたんで、そちらのほうで議論をさせて、情報も提供しますけれども、議会としてやることは同じなんで、しっかりとその辺を対応できればなというふうに思います。

いろんな質疑の中で60年に1回の大事な事業だという、特別委員会の中でも出ていました。

いや、本当に重要なんですね。

そんなにしょっちゅうあることじゃないんで。

市民のためにしっかりと反映させるような、視察になればなというふうに思います。以上です。

○立崎聡一委員長 他に。

ないようなので、今、川原田委員、それから小田部委員のほうから具体的なお話もしていただきました。

あと栗田委員のほうからも非常に建設的な御意見をいただきました。

その辺を踏まえまして、正副委員長のほうで一任させていただくということで、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それと、あと日程なんですけれども、これは大変申しわけないんですけれども、10月の第一週目の1日からってというのが一番、いろんな諸事情がありまして、よろしいのかなと思うんですが、その辺で皆さん調整は…。後半になりますと正副議長のいろんな事業が入っているのと、1週目か2週目がいいんですけれども、ただ文教との絡みもあるんで、文教がその真ん中もしくは2週目ぐらいじゃないと議長が同行していくっていう関係もあるんで、それでいくと、うちは1週目か2週目ぐらいで実施したいなっていうのが、こちら側としては、ある程度考えを持っておきたいんですが、その辺の日程についてはいかがでしょうか。

〔「任せます」と発言する者あり〕

よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

あと、相手先のこともありますんで、その辺も含めて、正副のほうで御一任いただければということで、お話を進めていきたいんですが、よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

全体として何か各委員のほうからございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければこれで、総務経済委員会を終了したいと思います。

どうも御苦勞様でした。

午前11時29分閉会
